

2021年12月1日

関係者各位

## 攪拌技術とスケールアップ、シミュレーションの活用 発刊のご案内

株式会社テラバイト（本社：東京都文京区、代表取締役：小森禎）は『攪拌技術とスケールアップ、シミュレーションの活用』と題する書籍を技術情報協会より発刊しました。

### ■ 書籍情報

タイトル：『攪拌技術とスケールアップ、  
シミュレーションの活用』

執筆者：株式会社テラバイト・齊藤展 ほか総 79 名

出版社：技術情報協会

発刊：2021/11/30

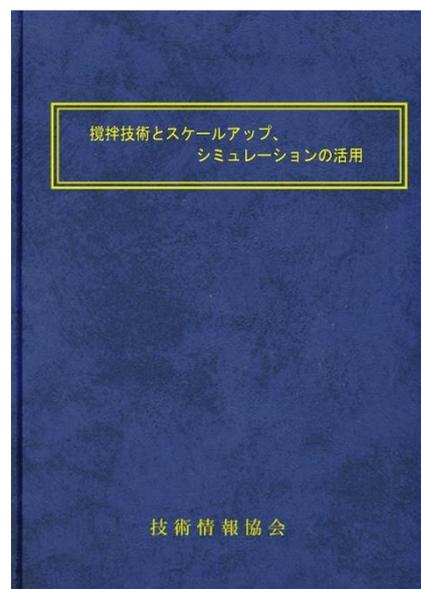
体裁：A4 判 532 ページ

定価：本体 88,000 円（税込み）

ISBN：978-4-86104-864-7

[https://www.gijutu.co.jp/doc/b\\_2131.htm](https://www.gijutu.co.jp/doc/b_2131.htm)

※全国の書店、オンライン書店でご購入いただけます。



### ■ 本書のポイント

#### ★目的に応じた最適な攪拌装置の設計

- ・攪拌目的、液量、攪拌槽の大きさ、対象の液物性は？
- ・粘度によって、翼形状、翼径、翼段数など攪拌翼を設計する！
- ・邪魔板の効果とその弊害
- ・攪拌軸などの強度は条件を満たしているのか？

#### ★攪拌プロセスにおける各種トラブルの発生とその対策

- ・攪拌装置で異常発熱が起こった場合は？
- ・槽内側表面におけるスケールリング発生とその対策
- ・攪拌時に混入する気泡の脱泡技術！

- ・分散のコントロールとコンタミ制御

★各種シミュレーションの活用

- ・流速や温度、反応分布から攪拌装置の形状、運転条件を決める!
- ・攪拌装置内の留流や温度ムラ、反応ムラを評価する!
- ・攪拌翼に作用するトルクなどの評価、解析
- ・攪拌所要動力を予測するには?
- ・複雑な形状の流路や装置内のガスをみるには?

■ 目次

- 第1章 攪拌・混合のメカニズム
- 第2章 攪拌機的设计と運転条件の最適化
- 第3章 攪拌・混合のシミュレーション、解析
- 第4章 攪拌・混合操作におけるスケールアップ
- 第5章 攪拌プロセスにおけるトラブル対策
- 第6章 攪拌・混合技術の応用事例

【株式会社テラバイト】 <https://www.terrabyte.co.jp/>

1997年創業のCAEソフトウェアエンジニアリング会社。熱流体解析ソフトOpenFOAMをはじめ、非線形構造解析ソフトLS-DYNA、人体バイオメカニクス解析ソフトAnyBody等に関する技術コンサルティング、各種CAEソフトウェア販売サポート、材料物性測定や人体動作測定サービスを展開しています。さらに、グループ会社の「株式会社テラサービス」ではCAE技術者の派遣サービスを手掛け、アジア市場の海外拠点として「テラバイト上海（忒拉佰途软件技术上海有限公司）」を展開しています。

【本件に関するお問い合わせ先】

株式会社テラバイト

〒113-0034 東京都文京区湯島 3-10-7 NOVビル 5F

マーケティング部 担当者・辻

連絡先 電話 03-5818-6888 ファックス 03-5818-6889

URL <https://www.terrabyte.co.jp/contact/contact>

本資料に記載の法人名、製品名などの固有名詞は各法人の商標または登録商標です。  
記載された情報は発表日時点での情報です。内容は予告なく変更される場合があります。

以上